

令和2年度予算の特徴

令和2年度の当初予算は、市民の皆様とともに、また近隣市町と連携・協力しつつ、「誇り高い、元気なまち沼津」を実現させるため、3つの指針等に基づく必要な経費を盛り込んだものです。

指針 1

活力あふれるまちづくり

鉄道高架

- ◆鉄道施設移転事業ほか P12
本格的な工事着手に向け、移転施設関連の詳細設計などに取り組みます。
移転用地については、土地収用法に基づく手続きを進めてまいります。

まちづくり・公共交通

- ◆香陵公園周辺整備事業 P11
いよいよ総合体育館建設工事に着手します。
令和3年1月には、駐車場(立体部)が完成し、供用開始します。
- ◆中心市街地まちづくり戦略事業 P12
今後の駅周辺の基盤整備進展に伴う変化を活かし、駅周辺の公共空間を車中心からヒト中心へと再編し、魅力的な都市空間創出を目指します。
- ◆リノベーションまちづくり推進事業 P12
リノベーション手法を用いて、空き家や空き店舗などの遊休不動産を再生し、雇用の創出を促すとともに、エリア価値向上に努めます。
- ◆新たな公共交通推進事業 P13
利用者目線の分かりやすく、使いやすい公共交通体系を整備します。
- ◆沼津南一色線道路改良事業 P13
道路整備と古墳保存を高い水準で両立させるため、デザインコンペの結果を踏まえ、道路設計を実施します。

産業振興

- ◆まちなか商業リブランディング推進事業 P13
まちなかの個店の事業リノベーションを促進し、エリアの魅力と価値の向上を図ります。
- ◆企業立地促進事業 P13
企業の誘致や定着を促進し、産業の振興や雇用の創出を図ります。
- ◆地産地消総合推進事業 P14
新たに産直市の活性化に向けた支援を行うなど、安全安心な地場農産物の普及・消費を促進します。

指針2

いきいき暮らせるまちづくり

子育て・教育環境・健康

- ◆マミーズほっとステーションぬまづ運営事業 P18
支援を必要とする世帯の負担軽減を図りつつ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施します。
- ◆民間保育所等運営支援事業 P18
保育施設等を支援し、円滑な運営と保育の質の向上を図ります。
- ◆長井崎中学校区小中一貫校整備事業 P19
長井崎中学校区における学校の規模や配置の適正化を図ります。
- ◆フレイル対策事業 P18
高齢者自身によるフレイルチェックを促し、介護予防に努めることで、健康寿命の延伸を図ります。

安全・安心

- ◆津波対策事業 P16
本市最大の交流拠点である沼津港の観光客等を津波から守るため、避難施設の整備を行います。
- ◆災害時通信システム増強事業 P16
高齢者等の災害時における情報伝達手段の強化を図ります。
- ◆中間処理施設整備事業 P16
施設配置計画等を見直し、新たな整備基本設計を策定します。
- ◆防犯まちづくり事業 P17
18地区コミュニティ等に対し通学路への防犯カメラ設置を支援します。

指針3

魅力輝くまちづくり

スポーツのまち

- ◆オリンピック・パラリンピック関連事業 P11
聖火リレーや事前合宿を通じて、大会への機運を高めるとともに、来訪者へのおもてなしにより、市を挙げてオリンピック・パラリンピックを盛り上げます。
- ◆フェンシングのまち沼津推進事業 P11
フェンシングの地方拠点都市という新たなブランド形成に取り組みます。

ぬまづの魅力発信

- ◆沼津御用邸記念公園開園50周年記念関連事業 P15
皇室ゆかりの施設を活用したイベントを開催し、更なる市民の愛着の向上と誘客の強化を図ります。
- ◆沼津港にぎわい創出事業 P14
令和3年度の「Sea級グルメ全国大会」誘致に向けたPRイベントを開催します。

新たな社会に向けてのICTの活用

- ◆ICT化推進関連事業 P21
市民サービス向上や事務効率化に向け、ICT関連システムを導入します。